

それ程厳しいのである。羨ましい限りである。私はここで提案したい。食物自給率40%を切った我が国こそ輸出国の良心にまかすのではなく、中国産食料品にヒステリックになるのではなく、米国以上の食品、薬品等に対する厳しい検査体制を確立すべきと考える。国産と言えど、老舗と言われる食品メーカーの不祥事の数々。厚労省内に薬品食品局なるものが存在するが古くはサリドマイド禍、牛硬膜の人への移植によるクロイツフェルトヤコブ病、薬害エイズ、出産時及び手術時のフェブリノーゲン投与によるC型肝炎、等で数多くの尊い命が失われ又今尚不治の薬禍に苦しむ患者の惨状をみるに、旧厚生省は国民の命と健康を守る任を全うしているとは私には思えない。ジェネリックが米国並みになると約二兆円位の医療費節減になるとの試算もある。せめてアメリカ並みの食品及び薬品に対する専門調査官を配し厳格な食品、医薬品監視体制を確立して欲しいと考えるのは私ひとりだろうか。

2007.11.9 文責 小島 茂男

## 11月の行事予定

| 日          | 月                                         | 火                           | 水                                       | 木                                                        | 金                  | 土  |
|------------|-------------------------------------------|-----------------------------|-----------------------------------------|----------------------------------------------------------|--------------------|----|
| 18<br>地区大会 | 19<br>三条南RC<br>大会参加と振り替え                  | 20<br>三条北RC<br>地区大会報告       | 21<br>三条RC<br>会場ハミングプラザ<br>ビップ<br>R財団月間 | 22<br>三条東RC<br>地区大会報告<br>燕RC<br>地区大会報告<br>加茂RC<br>地区大会報告 | 23<br>勤労感謝の日       | 24 |
| 25         | 26<br>三条南RC<br>会場三条信用金庫本店<br>卓話<br>石山荘一会員 | 27<br>三条北RC<br>卓話<br>阿部勝子会員 | 28<br>三条RC<br>会場ハミングプラザ<br>ビップ<br>外部卓話  | 29<br>三条東RC<br>会員卓話<br>燕RC<br>GB公式訪問<br>加茂RC<br>R財団月間    | 30<br>吉田RC<br>通常例会 |    |

★上記以外RC 火曜日 田上あじさい・分水 水曜日 巻 木曜日 見附  
 20日(火) 田上あじさいRC (田上町商工会館)  
 27日(火) 田上あじさいRC (田上町商工会館)  
 29日(木) 燕RC (燕三条ワシントンホテル)

三条RC例会場が変更になります。  
 メークアップされる場合は事務局までご連絡下さい。

2008.3.22 会長エレクト研修  
 2008.3.22 (土) 社会奉仕事業「食育」講演会  
 2008.5.17 地区協議会  
 2008.6.14 三条南RC40周年記念式典

国際ロータリー会長  
 ウィルフレッド J.ウィルキンソン  
 地区ガバナー  
 渡辺 敏彦  
 北クラブ会長  
 山中 正  
 幹事  
 小林 繁男  
 SAA  
 安田 貞夫

## 三条北ロータリークラブ週報

例会日2007.11.13 累計 No.1014 当年No.19

例会日:火曜日 12:30 ~ 13:30  
 例会場:三条ロイヤルホテル TEL 34-8111 FAX 34-8114  
 事務局:三条市本町3-5-25 三条ロイヤルホテル内  
 TEL 0256-35-7160 FAX 0256-35-7488  
 ホームページ:http://www.sanjo-nrc.org  
 メールアドレス:north@sanjo-nrc.org



ロータリーは  
 分かちあいの心

本日の出席:  
 68名中44名  
 先々週の出席率:  
 68名中46名67.64%  
 (前年同77.05%)

先週のメークアップ:(敬称略)  
 11月 8日三条東RCへ  
 中條耕二、石川友意  
 高橋彰雄  
 12日三条南RCへ  
 中條耕二

本日のビジター:  
 上市RC(富山県)より  
 平野泰孝さん

本日の行事:卓話  
 「自己紹介」

「ロータリーの友」

11月号紹介

\*縦組み7頁・9頁  
 「くらぶ探訪」  
 ・小さいRC  
 18頁  
 「友愛の広場」  
 ・ロータリーの発足...  
 30頁ニコニコボックス

## 会長挨拶

山中 正会長



本日もメンバーの皆様には例会にご出席頂き誠にありがとうございます。

さて、今週は社会奉仕委員会が取り組んでおります社会奉仕活動の第二弾としての『食育啓蒙活動』のひとつ『親子で食育体験・魚好きあつまれ！

ぎょ・魚っとうしょう！！』が来る11月17日(土)開催されます。三条魚市場と厚生会館を会場とし、魚の競(せり)、マグロの解体を体験し、がら汁やマグロの刺身を頂く事となっております。『マグロの解体』及び『がら汁』を作る作業には饒心亭おゝ乃さんからお世話を頂く事となっております。土曜日のお忙しい時にご協力賜ります事、心から感謝申し上げます。

既に『市政たより』や『三条新聞』に広報しており、また関係団体にお願ひし、150名ほどの親子の参加が見込まれております。そして、社会奉仕委員会の星野委員長をはじめ、委員会のメンバーの皆様、クラブメンバーの皆様、20名程のお手伝いの中で実施されます。メンバーの皆様には『おにぎり』をご用意させて頂いております。当日は、魚市場に集合して頂くメンバーと厚生会館に集合して頂くメンバー等、二班に別れております。午前7時30分の集合時間です。終了は正午、後片付けをして午後1時には解散出来るかと思います。めっきりと寒くなって参りましたので温かい服装でおいで下さい。また、ロータリーの『グリーンキャップ』をかぶってお出で頂くと宜しいかと思います。参加、ご協力賜りますメンバーには委員会より当日の指示書が配布されております。ご確認をお願い致します。また、現在、参加、不参加未定の方で当日ご都合が付いた場合は17日午前7時30分に厚生会館又は魚市場にご集合頂ければ宜しいと思います。

そして、17日18日と地区大会が開催されます。17日から地区大会に参加されますメンバーで『食育体験』社会奉仕活動にご協力頂きますメンバーの皆様は午前10時30分に三条市役所前より市内4クラブご一緒でのバスでの出発となっております。大変忙しい思いをして頂き、誠に恐縮に思います。そして、翌日の18日に地区大会にご参加頂くメンバーは大変多くいらっしゃいますが午前8時15分三条市役所前、バスにて出発でございます。朝の早い時間で



ございますが時間厳守でご集合をお願い致します。

(本日は前年度米山S A Aが代役です)

## 幹事報告

### 小林繁男幹事



#### ・渡辺GBより

NPO法人国際ロータリー青少年交換委員会維持運営協力をお願い  
会員一人年間100円拠出のお願い  
(今年度は地区資金より送金)

#### ・三條市特別支援教育研究協議会より

特別支援学級児童生徒  
「ウィンターフェステバル」のご案内  
日時 12月7日(金) 9:00～  
会場 三條市総合福祉センター



#### ・三條女性会議より

「ザ・ニューズペーパー」講演協賛のお願い  
日時 2007年12月16日(日)  
会場 三條市中央公民館

#### ・地区青少年交換委員長より

1年交換学生募集期間延長のお知らせ  
募集期間を12月末まで延長します。

#### ・次年度地区幹事より

第1回地区運営会議のご案内  
日時 12月8日(土) 15:00～  
会場 ハミングプラザVIP三條

## コニコボックス：13日現在累計587,000円

小林 満君 岡田大介様の卓話を楽しみに例会に参加しました。岡田さん心おきなく、くっちゃべってください。

星野 義男君 岡田大介さんの卓話に感謝して！！

早川 瀧雄君 岡田大介さん、卓話ががんばってください。

五十嵐 茂君 //

外山 晴一君 //

佐藤 義英君 岡田さんの卓話大変楽しみです。

佐藤 啓策君 岡田さん卓話ご苦労様です。楽しく拝聴させていただきます。

高森 武志君 岡田さん卓話ご苦労さまです。がんばってください。

佐藤 弘志君 岡田さんの卓話、おもしろおかしく楽しみにしています。ゴルフの自慢話だけはないほうが良いのではないのでしょうか？

横田加代子君 新入会員様のとりをとって岡田さんの卓話よろしくお願い致します。

山中 正君 上市RC平野さん、いつもありがとうございます。

堀田 正弘君 岡田さん卓話ありがとうございます。

阿部 勝子君 岡田さん卓話ご苦労様ですよろしくお願いします。

加藤 實君 BOXに協力

駒形 実君 //

米山 忠俊君 //

大橋 政雄君 //

丸山 達夫君 //



## ジェネリック医薬品普及に寄せて

増え続ける総国民医療費抑制の一環として、厚労省は薬価が安いジェネリック医薬品の使用を推奨しているが、普及が遅々として進まない。2012年迄にジェネリック医薬品普及比率を30%迄にしたいと厚労省は言うが、今迄の様な姑息的な策では不可能と私は思う。医療保険制度の違い、国民性の違い等はあるが、世界の医学界をリードする米国ではジェネリック医薬品が60%超、欧州の先進国もほぼ米国に近いが、日本では16%という現状である。日本でも数少ない心臓移植機関に指定されている、国立循環器病センターでは、処方箋は商品名記載を止め、一般名(成分名)記載とし、ジェネリック医薬品を使用している。又首都圏の某私大付属病院でも同様の方法を取り、いずれも高い水準を維持している。多くの研修医のいる国立大付属病院、自治体立病院、及び公務員共済病院等はほんの一握りを除き赤字病院で国から何らかの助成金等を受けているのであるから、私は提案したい。これらの地域の指導的病院でジェネリック医薬品を使用比率が30%以下の病院への国や県からの助成金等を打ち切るのである。一般名記載により医師の薬剤への知識も豊かになるし、そこで研修した若い医師はジェネリック医薬品に何の違和感を感じる事もなく、次の勤務先でもジェネリック製品を処方する事になると思う。某大学病院の某教授はジェネリック医薬品は成分にばらつきがあると言うが(多分先発品メーカーから研究費という名の裏金を貰っている可能性が高い)私は効能時間の短い日に2回投与(1回投与で薬12時間有効)の薬剤を、薬20名の患者さんの了解の下、先発品とジェネリック品で、24時間、血圧、脈拍を心電図の変化を調べてみたが殆ど効能、脈拍、心電図は同じであった。

私は先発品とジェネリック品を揃え、一日薬剤費の高くなる患者さんにはジェネリックと併用して下さる様、お願いしている。米国の素晴らしい事は自国民の健康や生命を徹底して守るという体制である。FDA(食品医薬品局)は食品と保険適応医薬品に対する専門調査官を日本の20倍以上の数を擁し、末端の調剤の現場から、予告なしに抜き打ちサンプリングし、効能及び人体に有害物質が混入しないかを厳正、中立、公平な立場から全ての保険薬の優劣をランク別けし、オレンジブックとしてFDAの責任の下公表している。先発品と言えど製造、監理が悪いと低いランクに甘んじ市場から駆逐されるのである。我が国では、日常処方されている漢方薬だが、漢方薬メーカー最大手のツムラが、この10年位前から、FDAに保険薬指定認可を申請しているが、現時点では一処方もFDAは首を縦に振らない。